

令和6年度事業計画

I 基本方針

長引く世界的な資源価格の高騰や円安の進行を原因とする物価上昇により、私たちの生活は大きな影響を受けていますが、年代別に見ると高齢者ほど食料、住居、水道光熱費の割合が高い傾向にあり、物価上昇の影響が大きいとされています。

2023年「高齢社会白書」によると、2022年の我が国の65歳以上の高齢者人口は3,624万人となり、総人口に占める割合は29.0%と過去最高を更新しています。地域における高齢化率も香川県が32.5%、観音寺市で33.6%と上昇が続いており3人に1人が65歳以上の高齢者となっています。今後においても、団塊の世代が全て75歳以上となる令和7（2025）年には香川県で33.0%、観音寺市では**34.6%**と推計されており、生産年齢人口の減少が続くわが国では、女性活躍や高齢者活躍が喫緊の課題とされています。

こうした中、65歳までの定年延長や継続雇用制度の義務化等で、高齢者の就業ニーズが多様化し、当センターでも60歳代の入会者が減少傾向にあることから、会員の平均年齢の上昇や新規入会者の減少につながっており、センターの業務実績にも影響が及んでいます。さらに、コロナ禍の影響を受けた令和2年度からは会員数が360人を割り込んでおり、今年度においてもコロナ禍前の水準への回復を目標として会員拡大に取り組んでまいります。

さらに、当センターでは今年度も引き続き「自主・自立、共働・共助」の基本理念に基づき、観音寺市をはじめ関係当局並びに発注者のご理解とご協力をいただきながら、会員拡大、就業機会の確保、安全・適正就業の推進に努めるとともに、高齢者の能力を生かすことで地域社会に貢献できるよう、次の事業に取り組めます。

II 事業実施計画

1 シルバー人材センター事業

(1) 受託調整事業

市内の高齢者の生きがいの充実と活力ある地域社会づくりに寄与するため、地域の特性を踏まえつつ、高齢者にふさわしい地域に密着した仕事を、観音寺市やその他の公共的団体、民間事業所及び一般家庭から有償で受託し、センター会員へ提供するとともに、今秋施行予定のフリーランス新法に向け適切な対応に努めます。

(2) 職業紹介事業

公益社団法人香川県シルバー人材センター連合会と連携し、地域社会の日常生活に密着した臨時的かつ短期的又はその他の軽易な仕事を希望する市内の高齢者を対象に、有料の職業紹介による就業機会の提供に努めます。

(3) 労働者派遣事業

会員に対し、多様な就業機会を確保し提供するため、公益社団法人香川県シルバー人材センター連合会の観音寺事務所として、センター会員を対象に労働者派遣による就業機会の提供・拡大に努めます。

(4) 調査研究

多様化する発注者のニーズに応えるため、公益社団法人香川県シルバー人材センター連合会が主催する各種研修会・講習会に積極的に参加し、研鑽に努めることで、スキルアップを図ります。

また、事務の効率化を図るため、デジタル化への取り組みを積極的に進めるとともに、会員のデジタルリテラシーの向上に取り組めます。

(5) 普及啓発

地域住民、事業所などに対しシルバー事業の活用、また会員の加入促進を図るため普及啓発に努めます。

☆ 会報「第63号」、「第64号」の発行

☆ 市広報紙等の活用

- ☆ ホームページ等を利用した情報発信の強化
- ☆ パンフレット・啓発資材等の配布
- ☆ 就業先及び新規開拓事業所訪問
- ☆ 普及啓発月間（10月）に合わせたボランティア活動
- ☆ 各種イベントでの啓発活動

(6) 安全・適正就業の推進

会員の就業中及び就業途上の事故防止及び健康管理についての意識の高揚に努めます。また、関係法令、適正就業ガイドラインを遵守し、「共働・共助」の意識を高め、ワークシェアリングによる会員のローテーション化を進め、公平な就業機会の提供に努めます。

- ☆ 安全・適正就業委員会、安全・適正就業推進員の会の開催
- ☆ 安全・適正就業パトロールの実施
- ☆ 安全・適正就業研修会への参加
- ☆ 安全・適正就業対策事業に関する情報の収集及び提供
- ☆ 適正な仕事の受注と提供

(7) 就業機会の開拓・拡大

会員が自らの能力や希望に応じた就業機会を享受できるよう、会員・役職員が共に就業機会の開拓・拡大に努めます。

- ☆ 訪問や広報紙・ホームページ活用による開拓・拡大
- ☆ 県連合会と連携し、新たな分野での会員の就業機会を創出
- ☆ ニーズにあった会員の育成及び技能・技術の向上を目的とした講習会の開催

2 法人管理事業

(1) 会員の状況

事業活動には会員の確保が不可欠であり、健康で働く意欲のある60歳以上の方を対象とした入会説明会を定期的に行います。

- ☆ 目標会員数（年度末） 360人

(2) 会員の福利厚生事業

会員相互の親睦と連携意識の高揚を図り、シルバー事業の理念である「共働・共助」の精神を育成するため、会員互助会に助成します。

(3) 諸会議の開催

当センターの維持運営の執行に関して必要な会議を、次のとおり開催します。

- ☆ 定時総会 1回開催
- ☆ 理事会 必要に応じその都度開催